0

田

5

佐渡奉行所跡で開催しました!

国重要文化的景観 選定記念 シンポジウム 佐渡金銀山 世界遺産登録祈念 茶会

での開催 登録を祈念 か設けられ 世界遺産 寒空の下



シンポジウム(奉行所 地方役所)

相川広間町 1)を会場に、シンポ 「佐渡奉行所跡



佐渡金

第18号

電話 0259-63-5136

FAX 0259-63-6130 新潟県教育庁文化行政課 世界遺産登録推進室

は



茶会(奉行所 大広間)



復原された佐渡奉行所の施設群



天保6年(1835)の佐渡奉行所 御奉行若林様御好草稿(相川之図)」(株式会社ゴールデン佐渡所蔵)抜粋

0 佐渡の鉱山経営と行

「本」「国際国際 四一十 出典: 『新潟県史 資料編23 民俗·文化財二』

> **西警察署がある辺り** いう佐渡奉行所の交 右端に見 大きな

世界遺産セミナー 「なるほど!なっとく!佐渡金銀山の魅力発見」

- ◆日時/平成28年1月31日(日)13:00~15:30
- ◆会場/朱鷺メッセ4階 マリンホール (新潟市中央区万代島6-1)
- ◆プログラム/講演「世界遺産候補 佐渡金銀山の見どころ」(吉田博) 佐渡学習発表 (五泉市立五泉小学校、佐渡市立相川中学校) / ブリカツくんトーク/佐渡金銀山紙芝居ほか
- ◆その他*要事前申込み(先着300名)、申込締切1月29日金

申込先:

新潟県教育庁文化行政課 世界遺産登録推進室 電話025-280-5726

◆活動報告

次回2月25日 刊行予定





大掃除の真つ最中です。掃 除をしながら考え事をすると、 普段よりもよく集中できる気 がします。にゃんじーは、今年 1年をふり返る作業がはかどつ ているようです。

あいかわらばんのデザイン: 佐渡市世界遺産推進課 キャラクターデザイン: aki*kana haraguro design studio 印刷: ㈱第一印刷所

内容:午前

茶会(4回)

シンポジウム(基調講

お話の一部を紹介します!

演・トー 午 後

クセッションほか)

会場:国史跡「佐渡奉行所跡」 期日:平成27年11月1日印

国重要文化的景観 選定記念 シンボジウム & 佐渡金銀















りながら特製のお菓子と抹茶を味

ご覧ください。 の地域を取り締まる地方役が仕事 をする部屋)を会場に、基調講演や 所の「地方役所」(佐渡の相川以外 観に選定されたことを記念し、奉行 詳しい内容はこのページの下段を 相川市街地が国重要文化的景 **-クセッションをおこないました。**



境氏(相川第2分団役員) | 一度島外

ないました。 金銀山や相川に関する展示もおこ 当日は、奉行所の各部屋で佐渡

導看板の模型を展示し、新潟県と から出土した陶磁器や、今後、相川 佐渡市の職員が解説しました。 市街地に設置予定である案内・誘 上相川遺跡(初期の鉱山集落跡)



だと国から認められた景観が、重要 定されます。 文化的景観として国の文化財に選 特の景観です。そのうち、特に重要 て人の暮らしが生み出した地域独 文化的景観とは、長い年月をかけ









鈴木文化財調査官(文化庁)「住ん ど、皆で考え進めていく」 でいる人が相川を好きになり、 必要。市民や行政、建築士、職人な 組むには地道な努力と長い時間が 木村先生「皆が関心をもって取り

川の魅力を語れるようになってほ

進していければよい」 皆が主役。皆で楽しみ、少しずつ前 鈴木文化財調査官「まちづくりは 自分達ががんばる」 取り戻すか。行政頼りではなく、 地域を誇りに思う気持ちをどう 篠原先生「かつての日本人にあった

①「相川の文化的景観の魅力」 東京大学名誉教授 篠原修先生

に人間の温かさが感じられる。 せ、労働者を大切にしていた。そこ 渡鉱山では、福利厚生を充実さ が表れている。また、近代以降の佐 た。ここには富に惹かれる人間の性 の富を求めて多くの人がやってき 気象条件の厳しい相川に、金山

②「各地の町並み保存の取組み」 長岡造形大学教授 木村勉先生

の面白さ、さまざまな側面で評価

自然の偉大さ、人間という存在

すべき伝統が相川にはたくさんあ

茶席が設けられ、参加者は、着物姿 どに使用された格式の高い部屋)に ポジウムと合同で開催しました。

奉行所の「大広間」(年中行事な

されていましたが、今年初めて、シン

所を会場に相茶会主催で毎年開催

茶会は、平成22年より佐渡奉行

の相茶会の皆さんのお点前に見入

を現代の用途に応じてうまく使っ 無理して古く見せるのではなく、 活かす試みも始まっている。それは は各地で起きているが、古い建物を 本物を大切にし、今残っているもの 空き家の増加や高齢化の問題

達の町をよく磨くことが大切。町 いる人達が各地にいる





ていくということ。 に貢献したいという想いで活動して そのためには、市民が考え、自

鉱場など、今は大切に思う」 づきにくい。自分がそうだった」 は、故郷の風景のすばらしさに気 思い出がある。ただ、日常生活で んの記憶のなかに鉱山町があり、 山口学芸員(佐渡市)「相川の皆さ の頃に遊び場にしていた鉱山の選 なった。自宅から見える夕日、子供 の景色をきれいだと思えるように に出て佐渡に戻り、ようやく、相川